

と とうごう 議会だより



東郷セントラル地区（議長室からの風景）

（議会だよりでは、表紙写真を募集しています）

2015年
(平成27年) 第 115 号

6月1日 発行

	ページ
■ 3月定例会	2
■ 議案審議の結果一覧	5
■ 一般質問者11人	6
■ 議員紹介（新しい16人の顔ぶれ）	13
■ 新議長、副議長あいさつ ほか	14

3月 定例会

平成27年第1回定例会（3月定例会）が2月23日から3月23日までの29日間の日程で開催されました。3月定例会では、平成27年度一般会計予算をはじめ、条例改正案等39議案が提出されました。また、議員発議による条例改正案2件が提出されました。それら議案の審議結果は5〜6ページの結果一覧表をご覧ください。

平成27年度東郷町一般会計予算

（賛成多数で可決）

反対

下水道料金、介護保険料とも値上げは回避できた。延長保育料の徴収も、住民の負担増ありきで容認できない。財政調整基金の半分以上の取り崩しは将来のために必要な支出への対応だが、今の暮らしと町内の小規模企業を守るための施策にも財源を回すべきだ。

（門原武志 議員）

賛成

財政規模枠内で考えよう

る最高の、最大の、予算編成と高く評価する。

本町の生き残りをかけた、夢を繋げる事業がスタートする年です。

故郷の生き残りをかけたラストチャンス、希望の光のためには、惜しみない投資も必要です。住民ニーズに対応した各種施策に期待。

（加藤宏明 議員）

本町は、地理的条件が良いものの平成12年の東海豪雨等を経験しており普段からの準備は決して怠ってはならないものであります。「安全で環境に優しい潤いのある町」を実現するため、防災及び安全面での施策が多く盛り込まれていることを高く評価しています。

（小島三幸 議員）

新保育園の建設、児童クラブへのおやつ支給、学校への司書教諭補助員の設置など「子育てするなら東郷町」に適う予算配分。防犯灯LED化や広報番組の制作・放映など、将来を見据えた施策も評価したい。議会として新たな100年への責任を共有する意味から賛成。

（水川 淳 議員）

固定資産評価審査委員会の委員の選任について

（賛成全員で同意）

賛成

松本明義氏は、長年に

万円 (5.3%増)

～新100年のキックオフ～

平成27年度 当初予算

一般会計

117億951万

「賑わい創出・子育て支援・防災と安全」

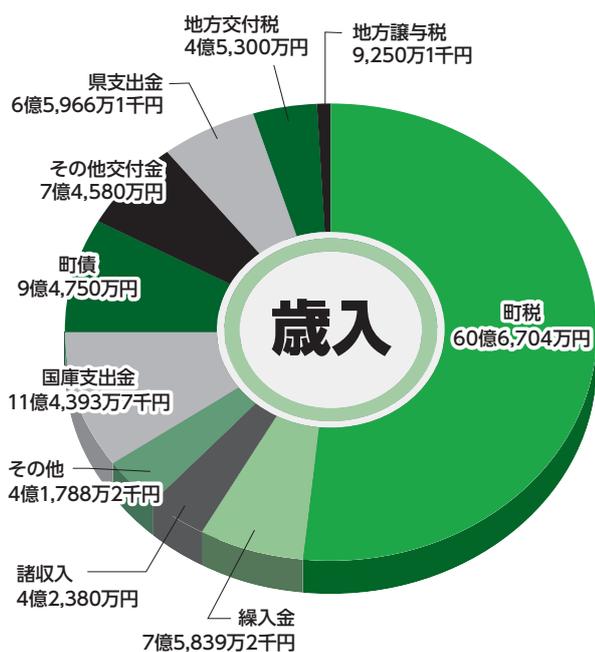
渡り土地や家屋の固定資産税賦課業務に従事され、固定資産の課税や評価に關し様々なケースに対応し公正な判断をされた方です。本町の中心部開発進展にあつて、公平で良識ある見識をご活用頂ける方であり賛同します。
 (近藤鑛治 議員)

日東衛生組合規約の変更について

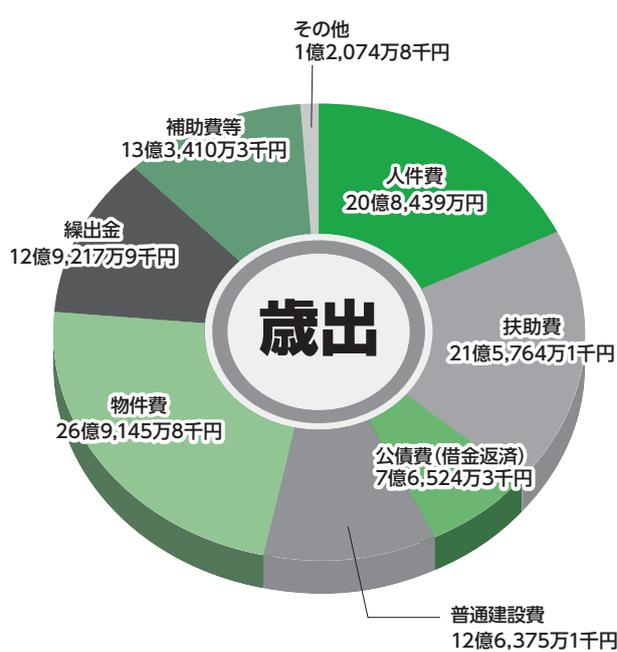
(賛成多数で可決)

反対

議員の選び方で関係市町の正副議長を選ぶ方法をやることには賛成。しかし議員定数の削減には反対。多様な民意を反映させるためには安易に削減すべきではない。この議案は副管理者を務める町長が出したが、自分たちを監視する議員を減らす提案は慎むべきだ。
 (門原武志 議員)



平成27年度 歳入合計 **117億951万3千円**



平成27年度 歳出合計 **117億951万3千円**

東郷町職員の給与に関する条例の一部改正について

(賛成全員で可決)

賛成

職員給与の引き上げは、職員と家族の生活向上、購買力の強化により地域経済の活性化への好循環をもたらす。国が示した基準で近隣自治体よりも低い水準に抑えられてきた地域手当の引き上げには賛成だが、代わりに給料表を引き下げさせる国のやり方には反対だ。

(門原武志 議員)

東郷町介護保険条例の一部改正について

(賛成多数で可決)

賛成

介護保険事業が円滑に運営できるよう高齢社会の将来を見据えた改正であり、見直しに伴い、保険料基準額4,664円。

第5期より増額する

が、全国平均は5,550円。但し、低所得者の場合は消費税増税分が財源のため、完全実施は先送られ、軽減対象を第1段階とする等、29年度移行の準備に努め、運営に繋がれたことを評価する。

(星野靖江 議員)

反対

基準額が21%値上げされる。最も所得が低い層が1年間で1万1,300円、82%もの値上げとなるのは、国の基準とは別に、町が独自でしている軽減策がなくなるから。12月議会で当局が低所得者への軽減策を強化すると答弁したのに守られなかったことは許されないこと。

(門原武志 議員)



平成27年度東郷町国民健康保険特別会計予算

(賛成多数で可決)

反対

一般会計からの医療費等繰入金が増え、26年度当初の6,000万円から2,000万円に減らされた。この財源が確保されておれば、減税は可能。高すぎる国保税を少しでも下げようという考えが見られない予算だ。

(門原武志 議員)

平成27年度東郷町後期高齢者医療特別会計予算

(賛成多数で可決)

反対

27年度には保険料の値上げはされないが、この医療保険制度には一般財源の投入はされず、保険料で賄われている。75歳以上の高齢者の医療費が

増えれば増えるほど、2年に1回の保険料見直しで値上げされる仕組みになっている。この制度の廃止を願う立場から反対。

(門原武志 議員)

平成27年度東郷町介護保険特別会計予算

(賛成多数で可決)

反対

保険料の基準額を上げるだけでなく、低所得者にも容赦なく負担増を押し付ける予算。27年度から要支援者は町主体の地域支援事業に移行され始めるが、ボランティアや民間事業者が多様なサービス提供をするとされているが、その受け皿づくりに不安がある。

(門原武志 議員)

賛成

基本理念である「高齢者のより良い暮らしを地域で支えるまちづくり」を掲げ、要介護状態にならないようにする介護予防事業に力を入れるなど、高齢者福祉の向上を図るための具体的な施策が数多く盛り込まれた予算となっている。

(箕浦克巳 議員)

平成27年度東郷町下水道事業特別会計予算

(賛成多数で可決)

反対

事業開始以来、初めて下水道使用料が値上げされる。月に18立方メートル使う標準的な家庭の場合、月1,555円から1,740円へと12.5%もの値上げ。

(門原武志 議員)

3月定例会

議案名

※議長 近藤鑛治は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案名	審議結果	加藤宏明	川口一夫	若松孝行	水川 淳	山田達郎	小島三幸	加藤啓二	近藤鑛治	石川 正	柘植三良	石井ゆみ	箕浦克巳	前田沙織	門原武志	星野靖江	菱川和英
平成27年度東郷町一般会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
平成27年度東郷町国民健康保険特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
平成27年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
平成27年度東郷町後期高齢者医療特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
平成27年度東郷町介護保険特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
平成27年度東郷町下水道事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
平成27年度東郷町旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	×	○	欠	×	○	○
固定資産評価委員の選任について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	欠	○	○	○
平成26年度東郷町一般会計補正予算（第5号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	欠	○	○	○
東郷町議会議員政治倫理条例の制定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	欠	○	○	○
東郷町議会委員会に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	欠	○	○	○

一般質問

一般質問は、議員が行政のいろいろな問題や、施策に対する方針や考え方を、町長をはじめ各部署の責任者に質問することができる大切な機会です。3月議会では、11人の議員が質問に立ちました。

一般質問

東郷市計画について



小島 三幸 議員

【問】東郷町が東郷市になった場合の利点は。

【企画部長】直接的なメリットではないが町から市へ移行することができれば東郷に活気があるというプラスのインパクトを町民に与えるとともに、近隣市の住民にも与えることができると考えられる。

【問】東郷市にする為の条件は。

【企画部長】①人口5万人以上を有すること
②中心市街地の区域内にある戸数が町全体の6割以上であること

③商工業その他の都市的業態に従事する者とその同居家族の人数が全人口の6割以上であること

④各都道府県の条例で定める都市的施設その他の都市としての要件を備えていること

【問】東郷町の人口が8,000人増えて東郷市になった場合の住宅事情は。

【企画部長】住宅事情では、「子育てするなら東郷町」を合言葉に子育て支援施策をPRし、子育て世代を呼び込むなどの事業を実施することにより、人口増加への施策を進めていくことが、民間事業者による宅地開発や空き家への入居促進へ繋がると考えている。

【問】東郷町に地下鉄または、鉄道計画はあるか。

【企画部長】現在は、鉄道敷設の予定はないがセントラル開発に関するパートナーの整備やパーク&ライド等の導入により公共交通を整備し東郷町に人を呼び込む施策を進めていきたいと考えている。



東郷の夢 地下鉄駅

地区計画について



加藤 啓二 議員

【問】牛廻間地区、白土・涼松地区は地区計画が都市計画決定されているが完成予定年度の目途が立っていない。懸念されるのは地区内の「建ぺい率／容積率」が「30／50」から「50／100」に変えられ、土地利用が緩和された経緯があるがこれが、再び、「30／50」と、土地利用が、厳しくなることはないか。

【経済建設部長】本町は県内でも暫定解除において、地区計画制度を活用した先進的な事例となっており県関係部局にもご理解いただいております。今後未整備箇所につきましましては、長期的になるが確実に整備できるように努める。

国の平成26年度補正予算「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の活用について

【問】地域消費喚起・生活支援型交付金の活用施策は、個人消費の回復策の

一つとして、自治体や商工団体の特典付「プレミアム商品券」発行に対する助成が盛り込まれている。交付金を活用する予定はあるか。

【企画部長】現在、実施するように慎重に検討中でありませぬ。

機能別消防団員について

【問】平成26年2月から機能別消防団員の募集を行っている。議員が機能別消防に入る事は出来るか伺いたい。

【総務部長】70歳までの方であれば入団には問題はありません。



白土・涼松 地区計画

一般質問

持続可能な財政運営を！

将来的にも危機的な状況に陥るものとは考えていない



箕浦 克巳 議員

【問】これまでの財政健全化への取り組み状況について伺う。

【総務部長】目的を達成した事業の廃止、過去の高利な地方債の借換え、受益者負担の適正化、収納部門の強化、町有財産の売却等を実施してきた。

【問】今後取り組む課題は多いが、将来の財政見通しを伺う。

【総務部長】当面は、大きな税収の増加を見込むことができないことから、経常的な費用に充てる財源が不足する。引き続き経常的な経費の削減と企業誘致など新たな収入の確保に結びつく施策を推進していく。

名古屋市との連携強化は

【問】名古屋市天白区と緑区の両区長と今後のまちづくりについて情報交換した背景は。

【生活部長】町の行政を進めていく上でお隣の名古屋市の情報をいただくこと。名古屋市には本町

が重点をおいて取り組んでいく施策を情報発信していきたいと考えていた。

【問】具体的な方向性は。

【生活部長】交通施策だけではなく、情報交換するといった人と人との交流は他の施策でも重要だ。今回の情報交換会はそのひとつのきっかけ作りと考えている。

【問】会議を終え、具体的な取り組みは。

【町長】今後、名古屋市と交流していくための新たなきっかけとなった。継続して名古屋市とお付き合いをしていかなければならない。



道路の突き当りは東郷町、左右は緑区

高齢者の見守り対策の充実を



石川 正 議員

【問】本町の平成24年度高齢化率（65歳以上の割合）は、19.2%、75歳以上は7.4%。単身高齢者を含めた高齢化の状況は。

【福祉部長】平成26年9月現在、65歳以上8,799人20.7%、75歳以上3,384人7.9%、高齢者1,708世帯、単身高齢者1,368世帯。

【問】10年後の高齢者推計はどうか。

【福祉部長】65歳以上で22.4%、75歳以上で13.9%、高齢者2,007世帯、単身高齢者2,260世帯と推計。

【問】高齢者の見守りは、民生委員による単身高齢者への定期訪問や救急カードの配布、緊急通報システムの設置、高齢者見守り協定を町内新聞販売店・郵便局と締結している。蒲郡市は、この他水道・電気事業者、金融機関など高齢者が立ち寄りたり、集金で訪問したりする業者と協定し、孤独死や認知症の早期発見に努めている。協定業者の拡大は。

【福祉部長】災害時要援護者登録で未登録が4割程あり、水道・ガス・宅配業者等との見守り協定拡大をしていきたい。

【問】京都市では社協が、「見守り活動の手引き」を作成し、区・自治会などへも活動支援している。このような手引きを作成し、老人クラブなどへの活動のネットワークを広げたらどうか。

【福祉部長】民生委員や老人クラブによる高齢者の見守り手引きはない。「見守り手引き」の作成をH27年度検討したい。



地域包括支援センターでの高齢者相談

地籍（土地に関する戸籍）調査はなぜ必要か



近藤 鎮治 議員

【問】地籍調査法により地籍調査は、昭和26年に開始され徐々に実績を上げていく。着手が遅ければ、土地境界の調査に必要な「人証」や「物証」が失われ、時間の経過とともに調査が困難になる。地籍調査は誰が実施し経費はどのようか。

【企画部長】主に市町村が主体となり一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査である。経費は国・県・市町村が負担することになるが、実質的な市町村の負担は5%程度である。

【問】職員が確保できれば実施できるか。

【企画部長】専任職員が2〜3名確保できれば可能である。調査にかかる時間は数十年単位で行なわれることが通常であり、恒久的な確保が課題である。

【問】地籍調査を実施する事による効果は。

【企画部長】災害復旧の迅速化、土地の権利関係の明確化、公租・公課の負担の公平性、公共事業の円滑性が考えられる。

【問】調査の実施状況は。

【企画部長】全国平均の進捗率は51%、愛知県12.7%、みよし市72.38%、日進市・豊明市は休止中、東郷町・長久手市は未着手である。

【問】本町の取組みは。

【企画部長】地籍調査という手法ではなく、法務局が実施する法第14条第1項地図の作成や土地区画整理事業の実施に伴う国土調査法第19条5項の指定といった方法を活用した地籍の整備を検討している。



地籍混乱により問題が発生

東郷町施設サービス株式会社（TIS）で サービス残業、町は会社に調査を求るべきだ

門原 武志 議員



【問】東郷町施設サービス株式会社の社員が未払い残業代の請求をし、会社は2年分の約60万円を支払ったとのこと。その社員は、タイムカードの記録と給与明細に示された残業時間が異なることに気付き、請求することができたが、他にこうした事例はないと言えるのか。会社は全社員の出退勤記録を調べ直すべきでは。

【企画部長】時間外勤務については会社と一部の社員とで認識の違いがあり、会社は請求された分については支払った。会社が社員に聞き取りした結果、他にはなかったのだ。調べ直す必要はない。

【問】会社の面談では信用できない。社会的信頼を得るために調査すべきだ。

【町長】議員が議会で取り上げ広報するので、社員集めに苦労するのではと心配している。私は議員が期待する全くの第二

者ではないが、全社員と面談し、株主として出来ることがあると説明し、過去の不利益も救済したいと言ったが、申し出はなかった。今後、社長に改善を申し入れたい。

暮らしを守る町政を

【問】消費税の増税や年金の実質引き下げ、物価高などから住民生活を守る自治体の役割について町長の考えを伺う。

【町長】町民の福祉増進は町の責務だが、東郷町のなけなしの財源を弱者に使って将来まで持つのか。今は先行投資して、将来の歳入増を弱者に使うべきだ。



東郷町施設サービス株式会社の未払残業代明細（画像の一部を処理）

町外の25幼稚園に本町の子どもが通園

加藤 宏明 議員



【問】町外幼稚園に通う園児の数は。

【福祉部長】384人です。本町園児の6割が保育園、3割弱が町外幼稚園、1割強が町内幼稚園に通園。

【問】幼稚園支援は。

【福祉部長】町内外に係らず、運営経費として園に対し1人500円を園児数に応じて支給。

【問】東郷旭丘幼稚園へは。

【福祉部長】「すくすく発達相談」の実施や幼児期の運動促進など様々な形で協力と支援を行っている。

「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」

【問】利用実態は。

【教育部長】全校児童の平均1割が利用している。6月から春木台小学校で実施にて全小学校完備。

【福祉部長】全児童館で実施。年々増加傾向にあり、全児童の約13%が利用。1日当たり200人以上が利用している。

【問】分かりにくい「放課後子ども教室」と「放課

後児童クラブ」の名称変更を。

【教育部長】利用している児童より名称を募集する。

【問】「放課後子ども教室」は、子ども側から安心な居場所の施策。「放課後児童クラブ」は、保護者側からの就労支援の施策。統合させる考えは。

【教育部長】現段階では考えておりません。

【問】子育ては、本町の未来への「先行投資」です。多くの方が移り住んで、いただくことこそ「本町の生き残れる道」です。町の方針は。

【教育部長】子育ては、本町の目玉施策です。



中部保育園内「ハーモニー」遊戯室

将来を見据えた福祉施策の方向性を問う

星野 靖江 議員



【問】地域で支え合う取り組みのポイントは。

【福祉部長】 地域の問題解決のため地域ケア推進会議を開催、電子連絡帳やボランティアポイント制度を導入する。

【問】地域資源の活用は。

【福祉部長】 空き家等を利用し、思い出の語り場や認知症力フェを実施。補助金等で運営に対する財政支援を行っている。

【問】スタートする地域ケア会議の仕組みは。

【福祉部長】 多職種が連携し、地域の課題解決や個別ケースを検討する。

【問】介護・医療の連携の考えは。

【福祉部長】 電子連絡帳を導入し、現状の把握や情報の共有化を図り、連携強化に取り組む。

【問】高齢者の社会参加の場づくりや機会づくりは。

【福祉部長】 趣味や学習活動等による世代間交流と就労等、生きがい活動を支援する。

【問】不登校児童生徒に対

する今後の対策は。

【教育部長】 「ハートフル東郷」を開設し、学校生活の復帰を支援する。

学校図書館の整備を

【問】学校図書館の充実を目指した整備事業は。

【教育部長】 205年度から司書資格の有無を問わず、全小中学校に1日4時間、週3回勤務する学校図書館司書教諭補助員を配置するなど充実に努める。

【問】学校司書が相談できるように町立図書館に専属職員配置の考えは。

【教育部長】 図書館協議会等に提案し検討する。



NPO法人認知症力フェ講座の様子

これからの行政主体のあり方として、自治体間連携を問う

水川 淳 議員



【問】尾三地区自治体間連携協定の状況は。

【企画部長】 尾三地区自治体間連携推進会議を設置し、7つの研究グループで具体的研究をしている。手話奉仕員養成講座の共同開催や、ヤフーとの災害時の情報発信等にかかる協定の締結などが具体的な実施例。

【町長】 協定は単独では進めにくい課題を出し合い委員会形式で検討し具体化していくもの。今始めなければ間に合わないという思いでスタートした。

【問】既存の一部事務組合の現状と将来の構想は。

【企画部長】 おもには事務の効率化の観点が見られるが、主体の抜本的変化は考えていない。

【問】広域連合についての考えは。

【町長】 将来の枠組みとしては有力な手段の一つと考える。機運の高まりも課題で、今後どんな形がベターか模索していきたい。

図書館の利用状況について

【問】指定管理者制度を導入して2年が経過する。民間の力を利用して効果のあった部分は。

【教育部長】 利用者数、貸出冊数ともに増加。PR方法や蔵書数充実が指定管理者制度導入の効果。

【問】時間延長こそ利用促進の最優先。いつから延長されるか。

【教育部長】 現在6月から8月までの金曜を7時まで延長している。延長はコスト面から考えていない。



指定管理者制度の特長を活かした運営が求められる町立図書館

子どもたちの命を守る備えは

いしい ゆみ 議員



【問】本町は、小学校や児童館が避難所になっている。子どもたちのお迎えの時間に災害が起こった想定で回答下さい。

【総務部長】避難所は、清水コミセンを含め29箇所。学校の避難所には、地震災害初動要員を3名ずつ配備。防災倉庫は、これから2箇所ずつ小中学校に設置する予定。

【福祉部長】児童館では、毎月避難訓練を行っている。年1回は、消防署から正しい避難の仕方など指導してもらっている。その他に飛散防止フィルムや家具転倒防止などを実施している。

【問】提案ですが、児童館では、現状、水や食料など備えていないので備えてはどうか。

【福祉部長】来年度から児童館では、おやつを支給する計画がある。

【問】放課後教室とは。【教育長】子どもが社会性を培い、自分の居場所を育み、愛情を持つてわが

子を見つめる場。

「これからの王滝村

【問】御嶽山噴火後の王滝村への町の支援は。

【生活部長】本町では水源地である王滝村に感謝と交流を目的とした、王滝村宿泊施設利用助成金を昨年の11月から3千円に引き上げた。広報やホームページでスキー場や特産品販売サイトの情報発信を行い、本町としてできることをやり、観光復興につなげたい。



愛知池

教育現場の不審者侵入は

川口 一夫 議員



【問】子ども達の教育現場において、若者が特に意味もなく施設建物に侵入し、破壊したり人に危害を加える事件が全国的に多発している。本町の学校で、未遂を含め侵入事件はあったか。

【教育部長】不審者が校内に侵入したことは一件もない。

【問】対策として、訓練や防衛具の備えはあるか。

【教育部長】護身術の講義を受けて5校では訓練も実施。「さす股」は全校に配備済み。防犯カメラや防犯ブザー、催涙スプレーなど設置している。

道徳の教科コンクール

【問】道徳は教科外活動として授業を行っている。道徳とは幅広く奥深い難題であるが、道徳授業のテーマは何か。

【教育長】小学1年生から中学3年生まで同様のテーマが4つあり、主として「自分自身」「他の人」「自然や崇高なもの」「集

団や社会」それらとの関わりに関するものだ。

【問】「礼儀」に関しては具体的にどのような内容か。

【教育長】主として他人との関わりに関することで学ぶ。低学年では「気持ちの良い挨拶、言葉遣いや明るく接する」、中学年は「礼儀の大切さ、誰に対しても真心を持って、高学年では「時と場をわきまえて、礼儀正しく真心を持って接する」。

【問】教科時間の担当者はどのような方が。

【教育長】基本的には、学級担当が担当する。



さす股 (東郷小学校)

議会活性化特別委員会の4年間

委員長 菱川 和英

議会改革・開かれた議会を求められるこの頃、東郷町議会も時の流れに沿って、前期に引きつづき議会活性化特別委員会で議会のあり方を検証することになりました。

委員会の方針として全会一致を基本とすることにして、始めに政務調査費の研修様式を決め、議場にパソコンの持ち込みを認めることを決定しました（平成25年6月議会から）。

24年10月に陳情で一定の条件を満たしている場合、請願と同じ扱いとすることに決定。

審議会は義務とされているもの以外、議員は参加しないことを決定。

各常任委員会で関連する団体と意見交換会を実施することを決定。

常任委員会の会議録について全文筆記とすることに決定。

一般質問・議案質疑通告書をホームページへ掲載（25年6月議会から）。

本会議一般質問の様子を録画配信（25年6月議会から）。26年6月議会から常任委員会も実施）。

25年8月に区長・自治会長・駐在員と議員の懇談会を実施（年1回開催）。

26年1月、議会報告会を実施（年2回）。

全員協議会で各委員会の研修報告・一部事務組合議会の報告を行うことを決定。確認権の権限を執行部側に与える（26年6月議会から）。

東郷町議会政治倫理条例を制定するために先進議会に研修に行き、名古屋大学副総長市橋克哉氏に講師をお願いして勉強し、条例制定が実現しました（委員会は常設とし、委員は8名以内とする。27年6月1日施行）。

現在発行している議会だよりは議会だより編集特別委員会が作成していますが、最近の流れを考慮して、広報広聴常任委員会として幅広く活躍できるようにしました。

今後、次のことを検討していただければと思います。

- 1 議会基本条例の制定を目指すか。
- 2 児童・生徒等に議会のPRをどのようにするか（教育長には授業の一環として考えられることはないかと申し入れ済み）。
- 3 ネット中継をほかの分野まで広げる。
- 4 ペーパーレスをどのように考えるか。
- 5 時代に対応するために議会事務局の充実を図ること。

東郷町消防団と意見交換会を開催

意見交換会を開催

平成27年2月12日、総務経済委員会は東郷町消防団との意見交換会を行いました。

消防団からは正副団長はじめ各分団長など多数の団員の方々の参加をいただきました。

小野田団長から、消防団は団員それぞれが自分の仕事を持ちながら、自分たちの町は自分たちで守る”の精神に基づき組織されている団体で、その身分は非常勤の特別職の公務員であることなどを伺いました。

現在、本町の消防団は諸輪・和合・傍示本・祐福寺・部田・白土の六分団があり団員は100余人です。主な活動は災害時には現場での消火活動、警戒巡視。また台風や地震などの災害時には災害防衛活動、避難誘導などを行う。災害のない時は消防、防災に関する啓

発活動や消火栓などの点検、消火訓練の実施、年末特別警戒等のごことです。

また年間活動としては、1月の消防出初・観閲式から始まり入退団式、水防訓練、消防操法大会など12月の年末警戒の実施まで数多くあるそうです。

我々町民をあらゆる災害から守るために活動されている消防団が、いま一番困っているのは後継者不足の問題とのこと。新入団員勧誘活動は、ホームページ、広報、地区の回覧や区長への依頼、友達への声かけ等を行ってはいるが、なかなか成果が出ないとのこと。

委員会として、伺った課題は今後の参考にと考えています。

（総務経済委員長

若松 孝行）

東郷町議会 新しい16人の顔ぶれ

氏名の前の数字は議席番号 ①党派 ②期数 ③コメント



1 石橋 直季

- ①無所属
- ②1期
- ③明るく元気にこつこつと、楽しいまちづくり



2 國府田 さとみ

- ①民主党
- ②1期
- ③ずっと続く子供たちの未来を“はぐくむ”



3 新家 光江

- ①無所属
- ②1期
- ③住んで良かったと言えるまちづくり



4 西尾 隆男

- ①無所属
- ②1期
- ③「住んで良かったと思える」町づくり



5 加藤 達雄

- ①無所属
- ②1期
- ③優しさと思いやりを大切にしまちづくり



6 いしい ゆみ

- ①無所属
- ②2期
- ③うれしい楽しいみんなが輝く町づくりを目指します



7 加藤 宏明

- ①無所属
- ②2期
- ③多くのご意見を聞くことから始めます。



8 若松 孝行

- ①無所属
- ②2期
- ③老いても住むのに最適な町“東郷”を目指す



9 水川 淳

- ①無所属
- ②3期
- ③住民のためにある議会へ。議員をご活用下さい。



10 井俣 憲治

- ①無所属
- ②3期
- ③東郷町の未来のために、すべき事を



11 加藤 啓二

- ①無所属 ②3期
- ③未来の東郷町のために一生懸命ガンバります。



12 近藤 鑛治

- ①無所属
- ②3期
- ③「喜び・幸せ」を実感できるまちづくりに全力投球



13 若園 ひでこ

- ①次世代の党
- ②4期
- ③Go! 名古屋市合併、わくわくする町づくりをします。



14 門原 武志

- ①日本共産党
- ②5期
- ③全国有数の財政力を生かし暮らしを温めよう。



15 箕浦 克巳

- ①公明党
- ②5期
- ③自助・共助・公助で暮らしやすい町づくり



16 星野 靖江

- ①無所属
- ②7期
- ③皆さんと一緒に人に優しいまちづくりの実現!

4月臨時会

議案名

※議長 近藤鑛治は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対

議案名	審議結果	石橋直季	國府田さとみ	新家光江	西尾隆男	加藤達雄	いしゆみ	加藤宏明	若松孝行	水川淳	井俣憲治	加藤啓二	近藤鑛治	若園ひでこ	門原武志	箕浦克巳	星野靖江
監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町税条例等の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町都市計画税条例の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町国民健康保険税条例の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成27年度 東郷町議会の

人事構成が決まりました



議長
近藤 鑛治

平成27年第1回東郷町臨時会において、議長に選出頂いたことには身に余る光栄に存じますとともに、その責任の重さを一層痛感するものであります。東郷町議会の運営につきましては、議会運営委員会の意見を尊重し、不偏不党、公平無私の立場を堅持してまいります。地方自治を取り巻く環境は日々変化し、本町においても多くの課題が山積している状況にあり、町民・議会・行政が一体となり、町政発展のため、そして住民福祉の

向上のために、町民・子どもたちが住んで良かったと言える「ふるさと東郷」実現に向けて取り組みをしてまいります。また、先の町議会選挙で、議員構成も新人議員5名、女性議員5名と刷新され、新たなスタートの年となります。議会が町民の皆さんにより身近で信頼され開かれた議会となるよう目指してまいります。皆様の絶大なご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶と



副議長
若松 孝行

この度、全議員の皆様のご支持をいただき副議長に就任させていただきましたことになりました。身に余る光栄とともに改めてこれからの責任の重大さを感じているところでございます。

議長を補佐して参りますと同時に、開かれた議会を16人の全議員が一体となり目指し、全力で取り組んで参りますようお願いいたします。

今後とも東郷町議会に対し町民の皆様より一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

役務分担表

◎委員長 ○副委員長

町長任命委員		一部事務組合議員					
都市計画審議会委員	東郷町民生委員推薦会委員	愛知中部水道企業団議員	日東衛生組合議員	尾三衛生組合議員	尾三消防組合議員		
近藤 鑛治	加藤 啓二	星野 靖江	近藤 鑛治	加藤 宏明	水川 淳	加藤 達雄	加藤 宏明
若松 孝行		國府田さとみ	石橋 直季	西尾 隆男	加藤 達雄	門原 武志	
加藤 達雄	星野 靖江	井俣 憲治	新家 光江	水川 淳	加藤 達雄		
箕浦 克巳			箕浦 克巳				
水川 淳							
加藤 宏明							



監査委員
加藤 啓二

文教民生委員会

- 教育に関すること
- 文化・スポーツなど生涯学習に関すること
- 保育・児童福祉に関すること
- 障がい者福祉に関すること
- 高齢者福祉に関すること
- 町民生活や健康に関すること



いしいゆみ 水川 淳 門原 武志 新家 光江
 國府田さとみ ○井俣 憲治 ◎加藤 宏明 若松 孝行

総務経済委員会

- 行政の総合的な企画調整に関すること
- 税金に関すること
- 安全・安心に関すること
- 道路・河川・公園・下水などの整備に関すること
- 日常生活・環境に関すること



西尾 隆男 加藤 啓二 石橋 直季 近藤 鏡治
 若園ひでこ ○加藤 達雄 ◎箕浦 克巳 星野 靖江

広報広聴委員会

- 議会広報広聴に関すること



西尾 隆男 門原 武志 井俣 憲治 近藤 鏡治
 國府田さとみ ○いしいゆみ ◎星野 靖江 若松 孝行

議会運営委員会

- 議会運営に関すること



門原 武志 箕浦 克巳 加藤 宏明
 國府田さとみ ◎水川 淳 ○星野 靖江

※いずれも◎は委員長、○は副委員長

みなさんとのつながりを大切にしたい!

議会へのご意見をお待ちしています。

前向きなご意見・ご提案よろしく申し上げます。

●各議員の連絡先

●議会だより誌面へのご意見・感想

など、議会事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地
TEL.0561-38-3111

役場4階 議会事務局内の各議員へのメーリングボックスも
ご活用ください。



どんな事が決まったの?

気軽に参加ください。

議会報告会・意見交換会
開催のお知らせ

とき 6月10日(水)
午前10時～11時30分

ところ イーストプラザ
いこまい館 1階 多目的室

お気軽にご参加ください。

議会って
なあに?

町議会一般質問・委員会の
録画映像をインターネット
配信中

閲覧場所

東郷町議会ホームページ

東郷町議会

検索

委員長
副委員長

広報広聴委員会

星野靖江
いししいゆみ
國府田つとみ
西尾隆男
若松孝行
井藤憲治
近藤鑛志
門原武志

本会議は10時開始、
各委員会は9時開始です。
ぜひ、傍聴にお越しください。

6月定例会の日程(予定)

5月29日(金)	本会議 (議案上程)
6月5日(金)	本会議 (一般質問)
8日(月)	本会議 (一般質問・議案質疑)
9日(火)	本会議予備日
10日(水)	本会議予備日
12日(金)	総務経済委員会
15日(月)	文教民生委員会
16日(火)	委員会予備日
22日(月)	本会議 (最終日)